

仏教専修科

Buddhism learning specially department



国際文化学部

- 国際文化学科
- 国際コミュニケーション学科
- 環太平洋・アイヌ文化研究所 (APC)
- 禅センター
- 宗教教育センター

学校法人 駒澤大学

苫小牧駒澤大学

仏教専修科は国際文化学部^の教育を土台としています。

つまり、国際人として通用する幅広い知識と教養を身につけた上で、仏教に関する深い知識と智慧を得るのです。



だから

ネイティブスピーカーと生きた英会話を
通して、国際教養としての**英語力**を
身につけられます。



だから

最新の施設・設備による**コンピュータ教育**を受けられ、時代の変化に柔軟に対応できる人材となります。

時代の変化を見据え、しかも時流に流されない
確かな智慧を培う、それが国際文化教養を土台とした
本学の仏教専修科の特色です。

精神文明が尊重される 21 世紀、禅者が活躍する場所は、寺院の中にとどまるものではありません。「変わり行くもの」と「変わらぬもの」を柱として、新しい時代に必要な知識と技能を身につけます。

だから

私たちは学んでいます。

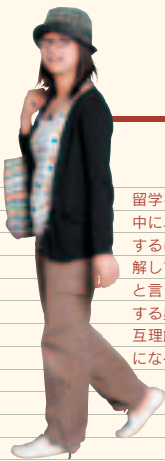
僧職を志す人

専門的な仏教の勉強はもちろん、国際人としての素養、つまり語学力やコンピュータ能力などを育成するカリキュラムが組まれているので大きな視野を得ることができます。



禅の精神を学びたい人

留学をして感じたことの中に、国際人として活躍するには自国の文化を理解している必要があるなどと言うこと。特に禅に対する興味は強いので、相互理解の有効なきっかけになると思います。



仏教文化コース

本学国際文化学部国際文化学科には仏教文化コースが設置されています。平成 22 年度よりカリキュラムが変更になり、さらに充実した授業が展開されます。基礎的な仏教教理、幅の広い仏教文化、日本史を考えるとき極めて重要な禅の思想、そして曹洞宗学を有機的・体系的に学び、仏教の智慧を身につけ曹洞宗教師資格取得を志望する学生を想定したコースです。

仏教文化コース

専門科目の一例

- インド仏教史 A
- インド仏教史 B
- 中国仏教史 ●中国禅思想史
- 日本仏教史 A ●日本禅思想史
- 仏教史特講 A ●仏教史特講 B
- 仏教史特講 C ●仏教史特講 D
- 仏教説話
- 曹洞宗学 A
- 曹洞宗学 B
- 曹洞宗経典・行持解説
- アジア文化 A
- アジア文化 B
- アジア文化 C



仏教専修科

Buddhism learning specially department

曹洞宗の僧籍を有する学生に対して、
仏教専修科規定に基づき、寺院住職に必要なにして、
不可欠な最小限度の学問と
素養を身につけることを教科の目標とします。

[国際文化学部] (原則として仏教文化コース) に在籍し、
仏教専修科に併せて登録することにより、
国際文化学部の卒業単位を取得しながら、
同時に仏教専修科の教程を履修します。
仏教専修科の履修学科目が
国際文化学部の卒業所用単位に含まれます。

学習内容は、仏教専修科教程に基づき、
基礎的なものを重視し、学科と術科に大別し、
これを相互に関連させながら、段階的に学習します。

仏教専修科修了者は、宗制上駒澤大学仏教学部卒業と等しく、
在学中に3回特殊安居を修了したものは、
無試験で曹洞宗寺院住職資格(2等教師)の補任を受けます。
卒業後本安居予定者は在学中の特殊安居の必要はありません。

在学中に必要な単位を履修すれば、
住職資格が取得できます。

教科の実施内容

主な教科内容は以下のように大別されます。

- 学科 第1群 基礎的教養(一仏・両祖伝、禅宗史等)
- 第2群 宗意に関するもの(宗典・祖録)
- 第3群 心構えとして必要なもの(『永平大清規』等)
- 第4群 日常法式に関するもの(『行持軌範』等)
- 術科 第5群 基礎的なもの
- 第6群 日常法式に関するもの
(對自己弁道法・対在家法含む)

仏教専修科履修学科目及び単位数

学科目	単位数	科目名称
禅学実習(坐禅・法式・声明)	8単位	坐禅A～D
宗学	4単位	曹洞宗学A・B
仏教学	4単位	仏教学 インド仏教史A・B
教化学	2単位	ボランティア活動
宗教一般	4単位	宗教学 比較宗教
仏教一般	4単位	仏教史特講A～D 中国仏教史 日本仏教史A
禅一般	4単位	中国禅思想史 日本禅思想史 禅文化論
計	30単位	

資格

課程登録者は在学中に、所定の科目の単位を修得し、特殊安居を3回以上修了すれば、
無試験で曹洞宗教師資格(2等教師)の資格が取得できます。



駒澤大学 400 年の伝統

駒澤大学の始まりは、曹洞宗が禅と学問の研究・実践のために、1592年に設立した「旃檀林」にさかのぼります。明治以降は曹洞宗大学林、曹洞宗大学と改称、1925年には本学の母体である現在の駒澤大学が誕生しました。建学の理念「行学一如」、教育目標「信・誠・敬・愛」は、400年以上にわたって脈々と生き続け、もちろん同一法人の本学にも受け継がれています。



苫小牧駒澤大学 国際文化学部

国際文化学科

日本文化や世界の地域文化をグローバルな視点で理解し、さまざまな分野で地域社会に貢献できる国際感覚を身につけた人材を育成します。自分の将来に合わせて専門分野を選択できます。

- * 比較文化コース
- * 仏教文化コース
- * 日本文化コース
- * 北海道・アイヌ文化コース
- * 地域社会・行政コース

国際コミュニケーション学科

全世界の人々とのあらゆるコミュニケーション手段を実践的に学ぶことにより、グローバルな世界で活躍できる人材を育成しています。

- * 情報ビジネスコース
- * 英語コミュニケーションコース



坐禅堂

収容人数 90 単(人)の坐禅堂。坐禅実習では基本作法からしっかり指導します。

学生団体《仏教専修科道芽会》



国際文化学科
平成22年度会長 鷲尾 邦彦
(福岡県立八幡中央高校出身)

私たち《仏教専修科道芽会》は曹洞宗の教師養成機関である苫小牧駒澤大学仏教専修科に籍を置く学生によって組織されています。道芽会は『正法眼蔵』『袈裟功德』巻の「道の目に増長することは春の目苗の如く、菩提の妙果は秋の実に類たり」という一説より、「私たちにとって大学とは、曹洞宗僧侶として生きていく中で、道の芽生えであり、第一歩だ」と考え《道芽会》という名前を頂きました。

私たちの主な活動内容は、僧侶として必要な知識を身につけるため、僧堂研修や月例ゼミ、毎月の法要参加などを行っています。また学外から特別講師をお招きし、講演会や坐禅会を定期的に企画、開催し一般の方々に仏教(禅)を身近に感じてもらえる機会を設けたり、シャンティ国際ボランティア(旧:曹洞宗ボランティア会)などの支援活動を通じて、日本国内だけではなく、世界中の様々な地域の人々と、手を取り助け合うことから慈悲の心、豊かな心を育てています。

私は本学に入学し、仏教専修科道芽会の活動を通じて、これまでの人生で触れる機会が無かった僧侶としての心構え、高祖大師・太祖大師の教えはもちろんのこと、人としての生き方や、禅文化など多くのことを学びました。

私自身がそうであるように、道芽会で少しずつでも学び、考え、行動し、仲間と共に助け合うことによって、僧侶としてだけではなく、人として大きく成長できたと思います。皆さんも是非私たちと一緒に道芽会で活動しましょう。



曹洞宗寺院住職推薦制度

曹洞宗寺院子弟並びに、国際文化学部志望一般学生に対して曹洞宗寺院住職推薦制度を導入させて頂いております。御住職様より寺院御子弟、檀信徒各位、並びに有縁の御子女に本学を御紹介賜りますようお願い申し上げます。寺院住職推薦者は面接による選考となります。詳しくは本学入試広報室へお問い合わせ下さい。

出願手続

所定の入学検定料を振込み、下記の書類を整えて郵送または窓口に出願して下さい。

- 入学検定料：30,000 円
- 入学志願票：本学所定のもの
- 調査書：出身学校で作成したもの
- 推薦書：本学所定用紙で曹洞宗寺院住職が作成したもの
- 志望理由書：本学所定のもの

入試制度

一般推薦入学試験
AO 型自己推薦入学試験
一般入学試験
大学入試センター試験利用入学試験
スポーツ特別選抜入学試験
社会人特別選抜入学試験
編入学試験

仏教専修科在籍者数

平成 13 年度	23 名
平成 14 年度	23 名
平成 15 年度	25 名
平成 16 年度	57 名
平成 17 年度	67 名
平成 18 年度	76 名
平成 19 年度	41 名
平成 20 年度	63 名
平成 21 年度	54 名

郵便はがき

料金受取人払郵便

苫小牧支店
承認

122

差出有効期限
平成23年
3月31日まで

切手不要

053-8790

入試広報室行
苫小牧駒澤大学

北海道苫小牧市錦岡
521番地293



フリガナ	〒()		
現住所	都道府県		
			☎()
フリガナ			男女
お名前			
寺院名			
寺番	寺号		



資料請求・お問い合わせ

希望する資料に☑チェックをつけてください。

<input type="checkbox"/> 学校案内	<input type="checkbox"/> 入試要項	<input type="checkbox"/> 編入学試験要項	<input type="checkbox"/> 過去問題
<input type="checkbox"/> 国際文化学科コースガイド			
<input type="checkbox"/> 国際コミュニケーション学科コースガイド			
<input type="checkbox"/> 留学ガイド	<input type="checkbox"/> 奨学金ガイド	<input type="checkbox"/> 社会人入試ガイド	
<input type="checkbox"/> その他（具体的に)

問い合わせ

苫小牧 TOMAKOMAI 駒澤大学

〒059-1292 苫小牧市錦岡521番地 293
TEL0144-61-3111 (代表)
FAX0144-61-3333
E-mail komamail@t-komazawa.ac.jp
☎0120-57-1504

ACCESS

- JR 苫小牧駅北口から市営バス「駒澤大学前」行 所要時間約 35分
- JR 錦岡駅から市営バス「駒澤大学前」行 所要時間約 8分

